



# 南条つ子

教育目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成

南条つ子は 進んで学ぶ子

思いやりのある子

力いっぱいやりぬく子

## 南条小学校だより

令和5年7月13日発

第22号



### ○ ノーテレビ・ノーゲーム・ノーネット週間の結果

6月27日(火)～7月3日(月)の1週間、今年度2回目のノーテレビ・ノーゲーム・ノーネット週間に取り組んでもらいました。満点は35ポイント、目標は30ポイント以上です。

- 5ポイント: 利用時間を1時間以内にし、読書もした。
- 4ポイント: 利用時間を1時間以内にした。
- 3ポイント: 利用時間を2時間以内にし、読書もした。
- 2ポイント: 利用時間を2時間以内にした。
- 1ポイント: 利用時間が2時間をこえたが、読書はした。
- 0ポイント: 利用時間が2時間をこえ、読書もしなかった。

※読書について

- 1・2年生 1冊以上読む
- 3～6年生 20分以上読む

今回は280人(前回は277人)が挑戦し、目標の30ポイント以上を達成した児童は226人(80.7%)でした。(前回は196人、70.8%) また、満点の35ポイントは103人でした。(前回は87人) 2回連続で35ポイントは、63人でした。

今回の大変素晴らしい結果にびっくりしました。1週間の取り組み期間で、80%以上の児童が目標を達成するようなことは、なかなかないことだと思います。本当にしっかり取り組んでくれた児童が多かったと思います。残り3回の結果も楽しみになってきました。

テレビやゲーム、インターネットの他にも、何か一生懸命になれること、楽しいことが見付かると良いと思います。また、自主的にこうした日を設けてみるのも良いかもしれません。

### ○ ブックトーク

7月12日(水)、南条図書館の司書の方にお越しいただき、1年生と2年生を対象にブックトークを行いました。

いろいろな本に興味をもち、できるだけ多くの本を読んでほしいと思います。なお、2年生以上には、夏季休業中の課題に読書感想文があります。

【読書感想文の書き方(例)】 ベネッセより一部引用

読書感想文の文章の構成は、「はじめ」「なか」「まとめ」の3つのパートに分けると書きやすくなります。

「はじめ」

本のあらすじや本を選んだ理由やきっかけを書いて、本の内容を紹介する。



「なか」 ※この部分を「なか1」、「なか2」のように2つに分けて書いても良い。読書感想文の中心になる部分となる。心を動かされた部分を具体的に引用しながら、どのように感じたか、なぜそのように感じたのか、さらに似た経験をしたことなどを書く。

「まとめ」

ここまで書いたことをもとに、本を読んで感じたことや考えたことをまとめる。

<さらにポイント！>

題名をつけるのであれば、読む人が、「読みたい」と思えるような題名をつける

単純に、『○○』を読んで というような題名にはしない

書き出しを工夫する

・一番書きたいことをはっきりと書く

例1 『○○』を読んで、友だちの大切さを知りました。

・心を動かされた本文の文章の引用をする

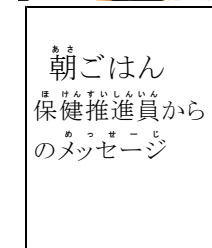
例2 「○○○○○○。」この最後の一文にとっても感動しました。

・疑問文から始める

例3 どうして○○は、最後まであきらめなかったんだろう？

### ○ 読み聞かせ(1・2・5・6年、なかひま)

7月13日(木)、1・2・5・6年生、なかよし・ひまわり学級を対象に、ブックマの方による読み聞かせが行われました。子どもたちは、みんな集中して一生懸命に話を聴いていました。



### ○ 夏の大会(全校)

7月13日(木)、南条つ子委員会を中心に夏の大会が行われ、なかよし班対抗で並べ替えゲーム、3択クイズ、ジェスチャー伝言ゲームをしました。全校そろってのこうした取り組みは久しぶりで、1年生から6年生が仲良く協力して取り組んでいました。笑顔であふれていました。

